



古典派ボストン・ブラウンブレッド

トウモロコシの粉で素早く作れるクイックブレッド

コーンブレッドのお話⑩

コーンブレッドにまつわる楽しいお話と、
おいしく作るコツやレシピを連載で
ご紹介しています



■協力／アメリカ穀物協会



一、アメリカ東海岸、 二、ユーリングランドの コーンブレッド

北米大陸では、ヨーロッパの人々が移り住む以前から先住民が主食としてトウモロコシを焙煎したり、平たいパンにしたり、蒸してブランディングのようにして食べていました。十六世紀以降、ヨーロッパから移住してきた人々も、小麦の栽培が成功しなかつたため、ライ麦やトウモロコシを育て収穫し、トウモロコシの料理は先住民のやり方を真似たり、または貴重品であった小麦を混ぜたり、重曹を使って膨らませたりしてパンを焼いて食べていました。

二、ユーリングランドの代表的なコーンブレッドであるボストン・ブラウンブレッドは、先住民がトウモロコシの粉を糖蜜やミルクと一緒に蒸して食べていた料理に近いものです。開拓民たちは、昔からコーヒー豆などが入っていた大きめのブリキ缶を使ってそれを料理しました。

今でもボストンの家庭では、豆料理の付け合せとしてボストン・ブラウンブレッドを出します。

二、ボストン・ブラウンブレッド

500mlくらいの大きい空き缶があれば、バターか植物油を内側に塗つて使うと良いでしょう。普通サイズ(200ml)缶詰の空き缶の場合は、三個使います。もちろん昔ながらの円柱形

にこだわらないのであれば、深めのパン皿や大きいマフィン型でも構いません。

- 生地を入れた容器に届かない程度まで大きな深皿に湯を入れ、オープンへ入れる。
- オープンを190℃に設定し500ml以上の大きい缶や容器の場合は一時間半、普通サイズの缶や容器三個の場合は一時間蒸す。竹くしを刺して乾いていればよい。生地がついで来たら更に二十分蒸す。

三、古典的ボストン・ ブラウンブレッドの作り方

大きい缶(500ml位)一個
または普通サイズ缶(200ml)三個

粉類

コーンミール…200ml

小麦粉…100ml

ライ麦粉…50ml

ベーキングパウダー…小匙一

塩…小匙½

レーズン…カップ¼

黒砂糖…大匙一

液体類

ブレインヨーグルト
(バターミルクの代わり)…200ml

糖蜜(モラシス)…60ml

蜂蜜…30ml

作り方

- 空き缶が焼き皿に、バターかショートニングを充分塗つておく。
- 粉類を大きなボウルにふるいで入れる。
- 2.に液体類を入れてかき混ぜる。

- 3.の生地を1の缶か、焼き皿に入れる。膨らむ分余裕を持たず。アルミホイルで蓋をする。
- 4.大きな深皿の中に小皿がカップを下向きに置いて棚をつくる。その上に4の生地を入れた容器を載せる。



穀物素材が多様化している中で、食物繊維や色素成分が比較的豊富で栄養に優れたトウモロコシの粉を、その特徴を活かして使っていただき皆様のメニュー開発に役立てていただければ幸いです。